

カテゴリ	活動・プログラム	活動内容、実施日、参加者数等
① 在住外国人支援活動	TIFA 多文化子育てサロン	多文化子育てサロンの開催(第1・3木曜) 計20回実施(延30人参加)、京都市国際交流協会の行事に参加。
	生活支援バザー	留学生対象バザー(4/8)、くらしかんバザー(4回開催)、サパナマーケット(毎月第3土曜)、サパナにて常時展示販売、イベント出店(豊中まつり、国際交流フェスタ、すてっぷフェスタ、くらしかん祭りなど)
	豊中市からの委託事業	・外国人市政相談窓口相談員派遣(英語週4日、中国語週1日)、乳幼児健診出張通訳(英語) ・中国残留帰国邦人相談(中国語週1日)への通訳相談員派遣 ・広報とよなか(ダイジェスト)多言語版作成(毎月4言語) サパナ担当市役所職員への販売取り次ぎ(月2～3回)
	通訳・翻訳サービス	付添い通訳派遣(こども園23回・豊中病院8回)、各種生活情報・行政文書等の翻訳
	生活サポート	・留学生・在住外国人の相談事業「ワンストップカフェ」(相談者延98人)、教育に関する相談・交流の場「TIFA 多文化こどもカフェ」(7回開催)(以上、中島財団助成事業) ・「国際交流なんでも相談会」(国際交流市民ネットと共催・毎月第4月曜) 他、日常的にサポートを実施。
	豊建アパートの管理	5室の契約事務、家賃徴収、家具の提供、建物のメンテナンス など。豊健商事に月1回サパナより弁当差入れ。
	<b>収益 5,563,161円 費用 3,892,769円</b>	
② 国際理解活動	国際理解プログラム	豊中市立第17中学校1年生6クラスに6名の講師派遣(6/13)、豊中市青年会議所(JC)からの依頼で、庄内少年文化館に英語講師2名派遣(7,8月)。2月の北緑丘小学校こども教室はインフルエンザ流行のため中止。
	TIFA 国際子どもキャンプ2017	8/22～24 青少年自然の家わっぱるにて実施。小中学生76人、スタッフ35人(内留学生16人)参加。
	TIFA セミナー	7/22「多文化共生社会アメリカのゆくえは?～トランプ政権でどう変わるのか」(大津留智恵子さん)30人参加 2/25「ビルマの難民女性や子どもの現状～軍事政権と民主化の狭間で見えるもの～」(中尾恵子さん)24人参加
	TIFA グローバルサロン	6/11「僕がアフリカへ行く理由～タンザニアの人と音楽に魅せられて～」(竹田士郎さん)34人参加 9/3「私が歩んできた道～在日難民の人々に寄り添って～」(RAFIQ 田中恵子さん)25人参加 3/18「私が歩んできた道～第二の人生を外国で活かす～」(森崎律子さん)35人参加
	<b>収益 965,590円 費用 1,172,980円</b>	
③ 流活動 国際交	ホストファミリー活動	大阪大学の春学期及び秋学期に来日した留学生のホストファミリーをアレンジした。(春期5組、秋期7組)。留学生支援連絡会議等に出席。
	TIFA ワールドクッカー	7/8「ルーマニアの家庭料理とお話」(マリアさん・22人参加)、9/23「ウズベキスタンの家庭料理とお話」(ママラカットさん・25人参加) 2/24「モロッコの家庭料理とお話」(レイラさん・22人参加)
	TIFA キッチン	6/24「ペルシャ料理へようこそ」(22人参加) 講師:アイリンさん

	在住外国人との新年交流パーティー	1月13日(土)開催。約80人参加。
	スリランカからの研修受け入れ	スリランカから女子学生12名とリーダーのサマンティカさんを9/25～10/4受け入れた。ホームステイにて、日本文化の紹介、料理交流、桜塚高校・梅花高校での高校生活体験、京都、大阪観光などを体験。
	<b>収益 149,296円 費用 425,373円</b>	
④ 国際協力活動	ドダウリ村女性と子ども自立支援プログラム	スタッフが4回現地訪問し、アドバイスしてきた。キルト制作技術の向上、子どもの教育支援(里親制度)の継続。ラムジャネキ小学校の給食を週1回実施。有志の寄付でトレーニングセンターの2階を増築。
	サクー村農村女性の自立支援と子どもの教育支援プログラム	JICA 基金を受け、「サクー村の訓練センターの拡充と人材育成」をテーマに現地と協働で活動計画を立て、進めた。新しい作業にてミシン・ダカ織クラスを無料公開(計16名の研修生)。ウグラタラ校での給食支援を継続。
	旧子どもの家里親プログラム	「子どもの家」閉所後の子どもたち6人への個別支援を継続(里親制度による)。1/3-8 現地訪問し状況を確認した。
	パタン・ブンガマティ支援プログラム	ニット製品400個、ビーズブレスレット200個を日本にて販売。ニット製作責任者のパンチャさんを日本へ招聘。「ネパールの毛糸帽子を被災地へ！」プロジェクト、サナチェタナ小学校での給食支援など実施。
	活動報告会	12/15 ゆうちよ NGO 活動報告会: 現地スタッフを囲んで、ネパール各地の活動報告、手仕事作品の紹介、交流
	ウズベキスタン・プログラム	5月と10月にウズベキスタンスタディツアーを実施し、フェルガナ県リンタン市内の日本語学校で学生達と交流した。現地コーディネーター養成のため、ウズベキスタンの青年を豊中に招へいし、留学試験を受験させた
	活動資金づくり	豊中まつり等でのエスニックグッズショップ、各種イベントへの出店、カフェサパナおよび TIFA 事務所での常設販売、「世界の女性と子ども支援基金」の運営
	<b>収益 0円 費用 3,561,023円</b>	
⑤ ネットワーク活動	とよなか国際交流市民ネットワーク	国際交流なんでも相談会(第4月曜)、外国人救援基金の運営 3/26 市民ネット講座「アフガニスタンの平和を求め続けて」(西垣敬子さん)
	くらしかん(豊中市立生活情報センター)	登録団体定例会出席、バザー参加(4回)、10/28 くらしかん祭り、ひろば事業に協力(TIFA キッチン1回、ワールドクッカー3回)、地産地消での販売協力(第2水曜)
	すてっぷ(男女共同参画推進センター)	登録団体定例会出席(隔月)、2/25 助成金事業として TIFA セミナー「ビルマ(ミャンマー)の難民女性や子どもの現状」開催。3/10 すてっぷフェスタにて活動紹介・助成事業報告・展示販売。
	市民活動情報サロン	ショーウインドウにて活動紹介展示、ステーション事業「国際交流カフェ」(5月、7月、9月)
	イベント参加、活動紹介	とよなか国際交流センターでの活動発表(9月)、豊中まつり(8月)、南部フェスティバル、くらしかん祭り(10月)、神戸グローバルフェスティバル(11月)、ちゃんぷる屋台村、すてっぷフェスタ(3月)、等にて活動紹介・作品頒布。
	各種ネットワークの会議・研修等に参加	とよなか国際交流団体、すてっぷ登録団体、くらしかん登録団体、関西 NGO 協議会準会員 他
	<b>収益 0円 費用 0円</b>	
報 ⑥ 広	ニュースレター、会報発行	会報発行(会員向け・毎月)、ニュースレター発行(11月)
	情報発信	ホームページ、フェイスブック等での発信

	収益 0円 費用 30,266円	
その他 (7)	TIFA カフェ・サパナの運営協力	場所の提供、広報宣伝協力(チラシ作成、ホームページ・フェイスブックでの情報発信)、イベントへの協力、事務作業のサポート 他。日々の運営は軌道に乗ってきており、収支状況も向上している。
	日本語教室、英語教室への協力	ナイト漢字クラス(火曜夜)、日本語交流サロン(金曜夜)への協力 「レッツコミュニケーション」毎週火曜2クラス 「元気の出る英会話」毎週木曜2クラスへの協力
	総会、理事会等	理事会:2017年4月12日 総会:5月9日
	収益 0円 費用 0円	

理事会・総会 開催状況

【理事会】

日時：2017年4月12日(木)  
 場所：カフェ・サパナ(豊中市本町3-3-3)  
 出席者：理事6名 監事1名  
 議題：2017年度活動状況・収支状況の確認  
 2018年度の活動についての提案・意見交換

【総会】

日時：2017年5月9日(火)  
 場所：とよなか国際交流センター 会議室  
 出席者数：50人(うち委任状提出者25人) 会員数：87名  
 議事：第1号議案 2016年度活動報告承認の件  
 第2号議案 2016年度活動計算承認の件  
 第3号議案 2017年度活動計画承認の件  
 第4号議案 2017年度予算書承認の件  
 第5号議案 理事重任・新任の件  
 第6号議案 議事録署名人の選任の件  
 以上を審議の結果、すべて賛成多数にて可決された。